

第3回カルチュラル・スタディーズ研究会

恐怖は文化か？

——精神分析で読むホラー映画

恐怖は既にメディアを通して商品化されており、私達の日常に深く浸透しています。
なぜ私たちはホラー映画を観るのでしょうか。
精神分析を軸にして恐怖と文化の関係を議論形式で探ります。

日時：12月14日(日) 14:00～16:30 155 教室

第一部 14:00～

1. 精神分析と映画分析
2. 悪の魅力／ホラーヒーローとヒロイン
The Texas Chain Saw Massacre (1974)
Halloween (1978)

第二部 15:30～

グローバル化、複雑化する欲望
Hannibal Rising (2007)
『悪の教典』(2012)

総論 16:00～

恐怖は文化か？

懇親会：17:00～



パネリスト

京都外国語大学博士修士課程修了 前中明日香

京都外国語大学博士後期課程 辰巳遼

主催：京都外国語大学カルチュラル・スタディーズ研究会



京都外国語大学国際言語文化学会

